

## 会員のひろば

子育て支援・夏休み放課後児童クラブに参加して

清水泰律(菱田)

昨年11月に会員登録をしました、内容はパソコン指導です。

実績はどうか?と質問しますと「プリンターが動かないので見てほしい」というような仕事依頼がありました。依頼の少ない分野なんですとの事でした。4月中頃に、住所録作成と印刷の指導で依頼があり訪問させていただきました、85歳の方でしたが何度か訪問させていただき無事終了し喜んでいただけようでした。



きっかけはこの仕事でした、パソコンが使える方ということで、今回の子育て支援・夏休み放課後児童クラブの支援補助の依頼がありました。デジカメで写真を撮り、パソコンで報告書を作成するという作業です。4箇所に行き報告書を作成する事となりました。メニューは、せいか音頭・工作・ふしぎ発見隊・手あそびの4項目でせいか音頭以外は物作りです。会員さんの事前準備が大変だろうと思われるメニューもありました。

せいか音頭は私も初めてでした、参加児童の中でも知っている人"0"、見た事ある人"1"でした。歌詞の1番と2番の説明から始まり、踊り方の指導へと進みましたがなかなか盛り上がりず、時間内にマスターできる?と心配しました。「東の山から大きな朝日がでてきました...」と説明しながら身振り手振り、3名の講師が熱心に繰返し歌い踊られていると30分程経過した頃には音頭を口ずさみながら上手に踊る子供がちらほらと現れました。「上手、上手、何年生? 4年生です!」女の子の笑顔が可愛かったです。

最後には「上手に踊ったから全員卒業」となりました。締め言葉「どこかでせいか音頭が踊っていたら、勇気をだして参加してください。勇気を持って参加する事が大切なことです、精華町を盛り上げましょう。」という言葉が印象に残った夏休み放課後児童クラブの1日でした。

## ふるさと案内人だより

「ふるさと案内人の会」にぜひ入会を!



「ふるさと案内人の会」では、平成19年以来毎年春秋の2回、精華町内各地域をウォーキングしながら案内する「ふるさと発見の旅」の参加者を募り実施してきました。

6回目を数える去年の「秋の旅」で、精華町の概ね全域を案内できる6つのコースが完成することになりました。

今年の春から、会員が全員参加でテーマに沿った案内コースを創り上げて、参加者を募り案内するという、手作りの旅で我が町を案内しております。最初に創ったテーマは「祝園八景を巡る旅」で、祝園駅から木津川堤防周辺などを俳句を詠んで巡るという高尚な(?)コースでした。

今年の秋は「山城の国一揆終焉の地を訪ねて」というテーマで北稻地域の山や里を案内する予定です。

このようにいうと「ふるさと案内人の会」は高度な知識を持った集団のように思われるかも知れませんが、全くの素人ばかりで、分からないことを調べたり、聞いて回ったりして予め調べる以外は、参加者と同じレベルと一緒にウォーキングするというのが本音のところでは。

一緒にウォーキングをしたいと思われる方はぜひ一度会の打ち合わせの様子をのぞいてみてください。お待ちしております。

お問い合わせは、センター98-0510古瀬まで